

一九六一年十一月五日宜野湾村議會議定例會の議案

一九六一年十月十六日第五回宜野湾村議會議定例會を村役所會議室に招集された

二 招議員は次の通りである

議席氏名	議席氏名	議席氏名
一番 仲村春正 十番 仲本正重 十七番 宇次富盛信	二番 佐喜英徳祐一 十一番 花城清善 十八番 稲嶺盛三	三番 中山勝豊 十二番 中里幸助 十九番 宮里敏行
四番 佐喜英徳祐一 十一番 花城清善 十八番 稲嶺盛三	五番 中山勝豊 十二番 中里幸助 十九番 宮里敏行	六番 安里良朝 十三番 松本利宣
七番 崎間健一郎 十四番 山本朝徳	八番 知花正大 十五番 天久盛雄	九番 米須清祐 十六番 山伸太郎

三 不応招議員なし

四 出席議員は次の通りである

議席氏名	議席氏名	議席氏名
一番 仲村春正 十番 仲本正重 十七番 宇次富盛信	二番 佐喜英徳祐一 十一番 花城清善 十八番 稲嶺盛三	三番 中山勝豊 十二番 中里幸助 十九番 宮里敏行
四番 安里良朝 十三番 松本利宣	五番 崎間健一郎 十四番 山本朝徳	六番 知花正大 十五番 天久盛雄
七番 米須清祐 十六番 山伸太郎		

宜野湾村役所

五、欠席議員なし

六、市町村自治法才六十一條の規定により會議事件説明のため出席した者は次の通りである

村長 仲村春勝 助役 吳屋奥徳 収入役 仲村春松

財政課長 當山全喜 経財課長 澤崎孝一 水道課長 奥里將俊

七、本會議の書記は次の通りである

書記長 松川正義 書記 照屋敬 伴友正義

八、議事日程は次の通りである

日程第一 議案第一号 三十号

議會議員の研修派遣について

日程第二 議案第二号

選挙管理委員並びに同補充委員の選挙について

日程第三 議案第三十九号

一九六二年度宜野湾村歳入歳出追加更正予算案について

日程第四 報告第一号

那覇市水源地調査特別委員会調査報告書

九、會議の顚末

議長 出席十二名 議會は成立します（午前十一時四十分）

議會を開會いたします（午前十一時四十分）

諸般の報告

九月九日 宜野湾食糧會社の受入委員会を四圍位

同催して慎重に見当しまして村長に答申しました

た、中にはけつりした答を出す事か出来ずにな

つた但所がありました

議長	村体協への寄附金について、本土派遣の選定にも例年の通り差し上げます。たのび御了承願います。
村長	食糧倉庫跡の受入については答申の通りに決着してゐますが、業種について変更してもらうに、この個所が必ず所あります。その所について、け、もう一度委員と相談したいと思つてゐます。宮古島から慰問の御礼が来てゐますので、後程読ませます。
水道課長	水料道料金については現在水道公社の方で精算してありますので、この二三日中に見通しか出来ます。其れが終り次第補助額が決定になつて貰へると思ひます。
	野嵩新城の方でも引込み工事は終り給水してゐます。今給水を見込まれるのは野嵩百粒新城五十粒で、マシ地を別にしまして、も、十粒とあります。
議長	以上の報告を終ります。
	これより今日の会議を閉じます。(午前十一時五分)
	会期をお諮りします。(午前十一時五分)
	休憩します。(午前十一時五分)
	再開します。(午前十一時五分)
	会期を本日かう二十日まで五日間といたしなすと思ひます。御異議ありませんか。
	御異議がないうで、会期を本日から二十日までと

議長	五日間と決定いたします
議員	會議録署名議員の決定方法でありますか議長の 指名で良しう御座いますか
議長	異議なし
議長	會議録署名議員を指名致します
議長	九番十二番議員にお願ひします
議長	これより日程に入ります
議長	日程第一議案第三十号 議會議員の研修派遣について を上程致します
議長	書記をして朗読せしめる
議長	提案者の説明を求めます
十番	先進地の行政運営の状況及び産業振興の施策と 住民経済の実態を視察調査し 振興途上にある 本村の今後における行政運営の指針を求めると共 に且つ反映させ理想郷としての村建設を推進す る必要がある 時期的にも十月末から十二月二十日 頃までが一ヶ月以内と思ひます
議長	原議を願ひます
十七番	派遣人員は六名乃至七名となつてゐますか
書記長	議會の決定がなされておませんので六乃至七名とな つてゐます
議長	休憩します
議長	再開します
議長	午前十時三十三分
十七番	原議を打ち切り 議案に賛成であります

議長	全員異議なしと呼ぶ
議長	全會一致議案第三十号議會議員の研修派遣に付ては可決決定致します
議長	選挙第二号選挙管理委員並に同補充員の選挙についでを議題と致します
議長	書記をして朗読せしむ
議長	本件は一九六一年十月三十日付で現委員並に補充員の任期が満了しますその後の後任の選挙であります。これにつきましては本議会の権限であります。下よりしく御願ひ致します
議長	選挙の方法を御諮り致します
議長	休憩します 午前十一時三十分
議長	再開します 午前十一時三十分
議長	休憩中に話し合はれた様に銓衡委員を各選挙委員長にして指名推選することにより異議ありませんか
議長	全員異議なしと呼ぶ
議長	では御異議がない様でありますので左様決定致します
議長	休憩します 午前十二時三十分
議長	再開します 午前十二時三十分
議長	唯一銓衡委員かどう指名推選者を表表致します
議長	全員

議長	當山金喜	桑江良徳	奥里將俊
	補充員	棚原盛典	吳屋好永
	知念和天	国吉英義	伴佐友藏
議長	以上の通りであります		
	では只今推選された通り選挙管理委員並かに		
	同補充員を当選人と決定して良しとせう		
	か		
議長	全員賛成と唱う		
	全員賛成でありますので指名推選された全員		
	を当選人と決定致します		
	これで午前中の日程も終わります		
議長	休憩します		
	午後十二時三十分		
議長	これから午後の日程に入ります		
	午後二時〇分		
	議案第九号一九六二年度宜野湾村歳入歳出		
	追加更正予算案についてを議題と致します		
	書記として朗読せしめる		
議長	提案者の説明を願います		
村長	去つた年度は完成すべき事業が本会計年度で		
	完成したけりばならず、台風の襲来でグレイ		
	ターの修理、産業面では農業用肥料の購入		
	補助等で追加更正したけりばなりません		
	収入の方では市町村への交付金、繰越金及び使用		
	料手数料が見込まれますのでこれで更正してや		
	つて行き度いと思ひます、良しく御願ひした		

議長	します
議長	夜議を願います
	休憩します 午後二時十五分
	再開します 午後二時三十九分
十番	歳出で議會費の二目の負担金と役所費の四目の負担金と二重になつてゐると思ふが、
	災害者への生活保護費は政府からありませんか、
	前年の繰越金は一万四千余半であるかお伺いします
村長	負担金は中部の振興會、議長會、市町村會を一つにしてやるとう事で役所費の四目の負担金は人口割にも負担割合がなされたので其れの追加額があります
	暴風のため災害を受けた家庭への食糧の配布がありますか村として支給してゐます、政府からは四棟分の資材が来る様であります
	前年繰越金一万二千余半は前年より引き続をやつてゐる事業等では未拂いの分も含まれます
議長	中部の議長會では振興會には負担金をおさなうとも良いと北谷町の會合で議決したと思ひます
村長	今までは議長會、市町村會、振興會と中部が三つありましたがこれを統合して一つ大きな振興會にするため、それで人口割の負担が重たつてゐます

村長	頭初予算では振興會（主は共進會）と市町村長 会には計上されております
十五番	負担金は歴大な金額になりますか、どういう ふうの性質ですか
村長	毎年行つてゐる産業共進會が主で、亦中部に高 等工業学校の設立が必要との事で、その次原料を 集めたり、外にその都度問題が出たとき、審査査 や調査の ため の支出になります
	今まで中部の共進會は政府から補助がありまし たが、其れがなくなり、したので、此れを中止するか 廃止するか、亦各年にするかと、論議されて、たか 毎年やる事になりましたので、其の負担があります 政府から幾何の補助がありましたか、どうですか
十三番	政府から幾何の補助がありましたか、どうですか
村長	三百五十井乃至四百井位と、思ひます
十三番	市町村會議長會、中新振興會の負担金とせず に、一つにまとめて負担金とした方が、良いと思ひますか
村長	頭初でしたら、一括して出来、ますが、追加更生で ありますので、各項目ごとにしてあります
議長	休憩します 午後二時四十五分
再開します	午後三時八分
十七番	歳入の五款、四目の失業対策事業補助金について 更生されてゐますが、其の計画は、どうなつてゐますか ニ款、後所費の四目、維持修繕費について説明 願ひます

十七番	四款土木費の一目道路維持修繕費の千費増額 なつておりますか事業面はどうかに変わりましたか説明 願います
村長	お答えします。失業対策の政府補助金の認定が なく困ります。たか其の後認定になりましたので今度 追加してあります。
	維持修繕費の方は今度の台風のため硝子瓦等 が破損しましたので其の修理費であります。
	土木費では石粉をフルトーザの借り上げ賃であります。
	くするだめ、フルトーザの借り上げ賃であります。
十七番	今年度はこれと失對事業は元分であるか追加 更生があるか
村長	現在はいれで良いと思ひます。これかう後う事は未だ 不明であります。
十五番	失業対策事業費の普天間地区内道路改修事業費と なつておりますか普天間地区内に限定されておりますか
村長	建設課をやつておりますか資材費が入らう、労務た けは出来る処を差込んでやつております。別に限定はして ません。現在施行してゐる処は普天間地区となつていま す。その様に示してあります。
十三番	今度の普天間地区の道路工事費は前の野嵩地区 の工事費五千二百五十坪の工事場所も含まれるか
村長	違います。全然別であります。
十三番	石粉山の、い上げ料でありますか大山、嘉敷の

十三番	助役	十五番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役	十五番	助役	十三番	助役</
-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	----	-----	------

助役	今の処別から石粉の購入運搬は考へておませんが 村の石粉山がありますので機械借上料と人夫賃 とを見当しておます
議長	休憩します 午後三時三十分 再開します 午後三時三十分
十九番	保健衛生費の小見まに予防接種の食糧として三 百年計上されておますか北中城宜野湯の分担はどうな つておますか
総務課長	米五人保健婦三人位来ておます外人関係はその生 活様式に合致させねばならず飲物等いつでも飲める様に やり食事も各人の好みに任じてやりましたので高くつてお ます又その外に村の関係職員正長及び婦人会がうす 傳の方々にも一人當三仙の中食をおたえておます 北中城の場合は米五人保健婦の接待費としては別に買 担はかけておません人口割合も当然が非常な多いので それ位は當村だけで負担してよいと思ひます
十五番	災害補助の場合、政府からの補助金の交付があつ たと思ひますか
総務課長	災害救助の場合の救済は方法において限定されておます 例之は学校等に收容して替へて出しや衣料を配 布して応急に処置するところ事であります
十二番	土木費の需要費のグレイダについて説明願ひ ます
村長	村の建設にはブルドーザ、グレイダ、其の他の重

村長	概か必要でありますので、掛り下げて貰うやうに、関係課の方にお願ひして、おまけたか、その月前に見てくれとの事で行きました。D-8で配電盤かたのつて修理かよけいにかゝる事で済ませました。其の後、南部にもあると事で見ました。旧式で修理費かよけいにかゝる事の事で中止しました。其の後、ブレイダーかあると事、建設課長と話しては、当分は比水でも良いと事、掛り下げて貰ひ、今牧港の修理工場の修理中であります。亦、運転手の方も技術者が少ないので、月額六〇円の給料も計上してあります。
十二番	所有権はとうなりますか。村に移りますか。
村長	村に所有権は移ると事でありませう。
十二番	これだけで修繕費は完全に出来ませうか。
村長	完全に出来ませう。
十二番	ブレイダーの仕事の分量がありますか。使用する個所かたの場合、貸主さん、仕事か出来ませうか。
村長	その様な場合は可能であると思ひます。
	他市町村でも一事業者に借して、其の村か入用のとては使用して、其の分量だけ料金を計上して差引きと云ふ言ひ風にやつてゐます。
十二番	今度の場合、ブレイダー購入はたつたが、財産上はとうなりますか。
村長	備品代帳にいれうれと思ひます。
書記長	備品と財産とは色分けは、おつかひのすか、大体

書記長	上財産として取り扱われろと思ひます
議長	休憩します 午後三時五十五分
〃	再開します 午後四時〇分
〃	只今定刻四時であります時間延長したいと思ひますか如何ですか
〃	異議なしと叫ぶ
議長	異議ない様ですから時間延長に決定致します
十五番	土木費の道路維持修繕費は議会を増したの更に二千貫の追加があるか説明してもらひたい
助役	当初において仕事り分量が完全には出来なかつたのであります 予算等は追加の石粉山を使つておます 大山の石粉山は見積もつておませんとした
十七番	グレイター運転車の場合定数条例ではなうなるか
助役	今更には定数に入れたないが事業をすれば定数に入れなければならぬと思ふが現在は欠員がおりますのでいそいそといけろと思ひます
十七番	災害救助費のことは支出済と申す事でありすか
総務部長	全部支出されておりますか
〃	追加の金は支出済みであります これは急ぎのたもので支出済になつておりますが政府の積立金から使用しましたのでいそいそといけろと思ひます
〃	村内の被害は全壊家屋三八戸半壊家屋百五十六戸でありますか予算の関係は全壊者全部と半壊

総務課長 者の救済者は一戸に對して米一俵と出諾セケブ やつてゐます	十三番 村出身で去つた台屋のまやめ人命を失つて非常 に困つた家庭があるを聞きますがそれは何故か	幾立退きされ今イノミヤードに位まつてゐる人ひす か村民でけたりか村として見舞をしたうと思ふか	村長 今調査させてゐます	総務課長 現在は他村民となつてゐますし、予算も伴りますので 予算更生して処置したうと思ひます	十二番 農用資材購入費の補助金についで説明願ひます 補助については毎年五月十日迄に補助申請したときに当初	予算に組み入れまうか、自分の入用うとときに申し しませんが、予算提出後は希望者が多いのでありま	す、正長さん方にも話してはゐますが、今の現状は 若し財源があれば追加して貰いたうと希望があり	財源もありましたので追加更正してあります	十一番 耕種者の購入がありますか、当初予算では申請が なかつたのでありますが、現在農村では特に労力が不足し	てゐますので、機械の力を借りなければならぬ様 なつてゐます、購入希望者もゐますし、政府の補助	も受けられます、それには利子も同時に返済しますの で村としても補助したうと思ひます 今年度は、大山、岸地、野島、赤道に各一棟、四棟を購 入補助したうと思ひます
--	--	---	---------------------	---	---	--	---	-----------------------------	--	---	--

十二番	果樹苗の土地は如何なうて其ふますか
経済課長	果樹の苗床については当初のときは土地もみつかりませんでしたが今度野嵩の坊主又原に適當の土地がありまして調査しましたら政府の経営の團場もありまして其れと大体同じ位に貸貸料も年間一坪大仙として交渉してゐますかまた契約はしてゐません貯水タンクも必要でありますので事務賃を計上してあります
十二番	校棟を各個人で購入するとその利戟は幾分多くなると思ひ團體購入すると校棟も遊ばずよく利用出来ると思ひますか
経済課長	唐崎校は個人二校志長は團體、要志長は組合購入であります、これは段々も四五十年ありますので個人でも良しと思ひます、貸す場合は有料の貸すと思ひます、補助する場合に此れ等の條件も入れたらと思ひます、新校の方には個人では其れを使用する規模が土地所有者は一人も居ません、其れ不足の面から其れを補うために購入補助したりと思ひます、使用するときは條件を附したと思ひます
十九番	維持管理の費用が計上されてゐると思ひますか
経済課長	果樹苗床の管理費と思ひます、貸金は事務賃となつてゐます、其れに含めてゐます、今年度は此れだけで足りると思ひます、管理は職員がやります、つくり地のときは事務賃金として入れてあります

十九番	市場費等の施設費に変わったのかあれば説明してもらう
経済課長	いた
十五番	現年度では設計牛数料として計上しておきます 農校具の補助金がありますか磨砕機の場合は前 にも話しがありましたか耕耘機の話しはなかつたので すが当初予算から五ヶ月にしかたつていませんが 其れを知る事が出来たのか、亦機械にはカソリ ンと石油エンジンがありますかどの様な機械を購入 されますか
経済課長	非常に多くのメカカーがありますか、もうメカカーが良 いとは言はれませんが、今沖繩で一番使用されてお るのを購入したいと思つてゐますか各農家で購 入したいと言つたのを購入させたいと思ひます
十五番	五月迄は申込々はなかつたのですか農家では二期 作も労力が不足しますので購入したいとの希望が ありましたので追加した次第であります
十五番	公設市場についてありますか一般の建物よりも始め に建てるとの事でありましたが今設計の段階です るのか
経済課長	今計上されてゐるのは置留牛数料でありますか ありますか前年度は三分計上されておますか
議長	休憩します午後四時四十分
十五番	再開します午後四時四十五分 土木費の道路新設改良費については工事がおくれ

十五番

原因は何でありますか 年度内に出来るという事でありましたか 入れも誤合入れされたと聞きましたか そのために遅くれたのか 並年度末に方って設計変更しておくれたわけありますか

村長

入札のときは業者はどにどの様な仕事があると言ふ事はすつに承知してゐると思ひます。誰にか入札に来るかゆかりませんのむ入札の場合、談合、入札出来るかどうかと思ひます。――廣くれたのは工事の申請がおくれたためであります。

十五番

入れの場合は其の方法を再見當に検討する必要
があるといふ事です

議長

仮議の段階で継続審議したいと思っております。

次は十月二十日午前十時より同會致します

本日ワ日程は二水をもつて終了致します

散會し去す 午後四時五十分

[Faint handwritten notes]

1000

1111

100

十五